

## 6 . 国際協力研究科

## 1 ) 教務部関係

## ( 1 ) 国際医療協力専攻の開設 ( 修士課程 )

国際協力の遂行は、異なる国や地域の文化・習慣を理解し、尊重し、相手の立場で思考するなどの資質が基本となり、その実施はかかる資質のうえにさらに培われた専門的スキルを發揮することである。とくに開発途上国の現状をみた場合、AIDS、結核などの感染症、母子問題、環境衛生、有事医療など多くの課題がまず挙げられる。その対策は単に医療系人材のみならず、地域社会の特性にも通じた施策にかかわる人材もまた必要であり、この両者が両輪となって効果的な実施が達成されよう。このような課題に対応できる人材の養成は、広い視点からの学際的教育課程を経てなせるものであり、ここに独自性をもった専攻課程設置の必要性が見出せるものである。かかる人材の養成を教育目標に掲げ、この目的を達成するため、すでに国際協力研究科での医療協力に関する萌芽的実績を基盤とし、今回専門とする教育課程を発展的に体系化し、国際医療協力の場で活躍できうる施策立案従事者、社会福祉士、保健衛生従事者、看護師などの要請を鑑みて、国際医療協力専攻の開設にいたった。

なお、人文・社会科学系(社会政策学、福祉政策学、外国語学など)学部出身者は政策プランナーを、医療系(保健学、環境衛生学、社会福祉学、看護学など)学部出身者は医療協力プラクティショナーを目標に、既に修得した専門分野の知識・技能を単に伸長するのみならず、学際的教育を通じ国際医療協力周辺分野における幅広い基本的知識の増幅をはかったカリキュラムを構築した。

		科 目 名	単位数	教 員 名
共通必修科目		国際協力論	2	青木 健教授
		国際人材開発特論	2	武田耕一教授
		感染症学特論	2	田口晴彦助教授
		環境保健学特論	2	野山 修教授
		有事医療特論	2	和田貴子教授
政 策 コ ー ス	医 療 社 会 論	医療政策論 A	2	川村治子教授
		医療社会学特論 A	2	大野秀樹教授
		医療経済学特論 A	2	北島 勉助教授
		医療協力関連法規論 A	2	阿久澤利明教授
		社会福祉学特論 A	2	熊井利廣講師
		社会変容特論 A	2	唐澤和義教授
	国 際 保 健 衛 生 論	人類生態学特論 A	2	高坂宏一教授
		環境汚染学特論 A	2	出嶋靖志助教授
		環境衛生学特論 A	2	金子哲也教授
		母子保健学特論 A	2	加藤英世教授
		地域保健学特論 A	2	岸 邦和教授
		地域看護学特論 A	2	大瀧純一教授
		疾病予防論 A	2	神谷 茂教授
		国際疫学特論 A	2	高島 豊教授
		熱帯病・寄生虫学特論 A	2	松井利博助教授
		疾病概論 A	2	柳澤厚生教授
	・ 国 交 際 流 論 係	現代中東特論	2	笈川博一教授
		現代ロシア特論	2	斎藤元秀教授
		東アジア交流史	2	倉田秀也教授
中南米文化社会特論		2	滝本道生教授・河原崎幹夫教授	
	現代中国社会特論	2	平松茂雄教授	

		科 目 名	単位数	教 員 名
政策コース	医療社会論	医療政策論 B	2	川村治子教授
		医療社会学特論 B	2	大野秀樹教授
		医療経済学特論 B	2	北島 勉助教授
		医療協力関連法規論 B	2	阿久澤利明教授
		社会福祉学特論 B	2	熊井利廣講師
		社会変容特論 B	2	唐澤和義教授
	国際保健衛生論	人類生態学特論 B	2	高坂宏一教授
		環境汚染学特論 B	2	出嶋靖志助教授
		環境衛生学特論 B	2	金子哲也教授
		母子保健学特論 B	2	加藤英世教授
		地域保健学特論 B	2	岸 邦和教授
		地域看護学特論 B	2	大瀧純一教授
		疾病予防論 B	2	神谷 茂教授
		国際疫学特論 B	2	高島 豊教授
		熱帯病・寄生虫学特論 B	2	松井利博助教授
	・ 国際交流関係論	現代中東特論	2	笈川博一教授
		現代ロシア特論	2	斎藤元秀教授
		東アジア交流史	2	倉田秀也教授
		中南米文化社会特論	2	滝本道生教授・河原崎幹夫教授
事例研究	国際医療協力	8	岸 邦和教授	
	国際医療協力 1	2		
	国際医療協力 2	2		
	国際医療協力（海外、企業等実習） 1	2		
	国際医療協力（海外、企業等実習） 2	2		
	国際医療協力	8	高坂宏一教授	
	国際医療協力 1	2		
	国際医療協力 2	2		
	国際医療協力（海外、企業等実習） 1	2		
	国際医療協力（海外、企業等実習） 2	2		
	国際医療協力	8	野山 修教授	
	国際医療協力 1	2		
	国際医療協力 2	2		
	国際医療協力（海外、企業等実習） 1	2		
	国際医療協力（海外、企業等実習） 2	2		
	国際医療協力	8	青木 健教授	
	国際医療協力 1	2		
	国際医療協力 2	2		
	国際医療協力（海外、企業等実習） 1	2		
	国際医療協力（海外、企業等実習） 2	2		
国際医療協力	8	和田貴子教授		
国際医療協力 1	2			
国際医療協力 2	2			
国際医療協力（海外、企業等実習） 1	2			
国際医療協力（海外、企業等実習） 2	2			

## 6 . 国際協力研究科

	科 目 名	単位数	教 員 名
	国際医療協力	8	唐澤和義教授
	国際医療協力 1	2	
	国際医療協力 2	2	
	国際医療協力 (海外、企業等実習)	1	
	国際医療協力 (海外、企業等実習)	2	
	国際医療協力	8	高島 豊教授
	国際医療協力 1	2	
	国際医療協力 2	2	
	国際医療協力 (海外、企業等実習)	1	
	国際医療協力 (海外、企業等実習)	2	
	国際医療協力	8	出嶋靖志助教授
	国際医療協力 1	2	
	国際医療協力 2	2	
	国際医療協力 (海外、企業等実習)	1	
	国際医療協力 (海外、企業等実習)	2	
	国際医療協力	8	北島 勉助教授
	国際医療協力 1	2	
	国際医療協力 2	2	
	国際医療協力 (海外、企業等実習)	1	
	国際医療協力 (海外、企業等実習)	2	
	国際医療協力	8	田口晴彦助教授
	国際医療協力 1	2	
	国際医療協力 2	2	
	国際医療協力 (海外、企業等実習)	1	
	国際医療協力 (海外、企業等実習)	2	
	国際医療協力	8	熊井利廣講師
	国際医療協力 1	2	
	国際医療協力 2	2	
	国際医療協力 (海外、企業等実習)	1	
	国際医療協力 (海外、企業等実習)	2	
	国際医療協力	8	川村治子教授
	国際医療協力 1	2	
	国際医療協力 2	2	
	国際医療協力 (海外、企業等実習)	1	
	国際医療協力 (海外、企業等実習)	2	
	国際医療協力	8	大野秀樹教授
	国際医療協力 1	2	
	国際医療協力 2	2	
	国際医療協力 (海外、企業等実習)	1	
	国際医療協力 (海外、企業等実習)	2	

	科 目 名	単位数	教 員 名
	国際医療協力	8	神谷 茂教授
	国際医療協力 1	2	
	国際医療協力 2	2	
	国際医療協力 (海外、企業等実習) 1	2	
	国際医療協力 (海外、企業等実習) 2	2	
	国際医療協力	8	加藤英世教授
	国際医療協力 1	2	
	国際医療協力 2	2	
	国際医療協力 (海外、企業等実習) 1	2	
	国際医療協力 (海外、企業等実習) 2	2	

## 2) 学生部関係

### (1) 学生の構成

博士前期課程 (修士課程)

2004 5.1

学年	専 攻	セメスタ -	定員	男子	留学生	女子	留学生	計	留学生計	
1	国 際 開 発	第 1		7	(4)	3	(2)	10	(6)	
		第 2		4	(4)	7	(6)	11	(10)	
		小計	40	11	(8)	10	(8)	21	(16)	
	国 際 文 化 交 流	第 1			7	(5)	16	(10)	23	(15)
		第 2			0	(0)	16	(10)	16	(10)
		小計	20	7	(5)	32	(20)	39	(25)	
	国 際 医 療 協 力	第 1			4	(1)	14	(0)	18	(1)
		第 2								
		小計	20	4	(1)	14	(0)	18	(1)	
		計		80	22	(14)	56	(28)	78	(42)
	2	国 際 開 発	第 3		13	(8)	7	(2)	20	(10)
			第 4		5	(3)	1	(0)	6	(3)
第 5 以上				6	(2)	2	(1)	8	(3)	
小計			40	24	(13)	10	(3)	34	(16)	
国 際 文 化 交 流		第 3			4	(2)	17	(16)	21	(18)
		第 4			5	(2)	7	(4)	12	(6)
		第 5 以上			1	(0)	3	(0)	4	(0)
		小計	20	10	(4)	27	(20)	37	(24)	
		計		60	34	(17)	37	(23)	71	(40)
博士前期課程 (修士課程) 合計			140	56	(31)	93	(51)	149	(82)	

## 博士後期課程（博士課程）

学年	専攻	セメスタ -	定員	男子	留学生	女子	留学生	計	留学生計
1	開発問題	第1		3	(1)	0	(0)	3	(1)
		第2		2	(1)	5	(1)	7	(2)
		計	12	5	(2)	5	(1)	10	(3)
2	開発問題	第3		2	(1)	3	(2)	5	(3)
		第4		1	(0)	2	(1)	3	(1)
		計	12	3	(1)	5	(3)	8	(4)
3	開発問題	第5		1	(1)	3	(1)	4	(2)
		第6		0	(0)	2	(1)	2	(1)
		第7以上		6	(2)	3	(2)	9	(4)
		計	12	7	(3)	8	(4)	15	(7)
博士後期課程（博士課程）合計			36	15	(6)	18	(8)	33	(14)
国際協力研究科 総合計			176	71	(37)	111	(59)	182	(96)

## 3) 学位授与状況

平成16年度の学位授与者数は、以下の表のとおりである。

学位		2005年春	2005年秋	計
修士	開発学	4	13	17
	学術	8	22	30
博士	学術			
	課程博士	4	1	5
	論文博士	0	0	0
計		16	36	52

## 4) 修了後の進路先

平成16年度の課程修了者の主な進路先は、以下の表のとおりである。

進路先		人数
教員	大学・短期大学	3名
	日本語学校	1名
国家公務員		1名
地方公務員		0名
一般企業等		16名
進学		4名
その他		27名